

装置メーカーが洗浄・乾燥システムで製品品質を改善 年間約 420 万円のコストを削減

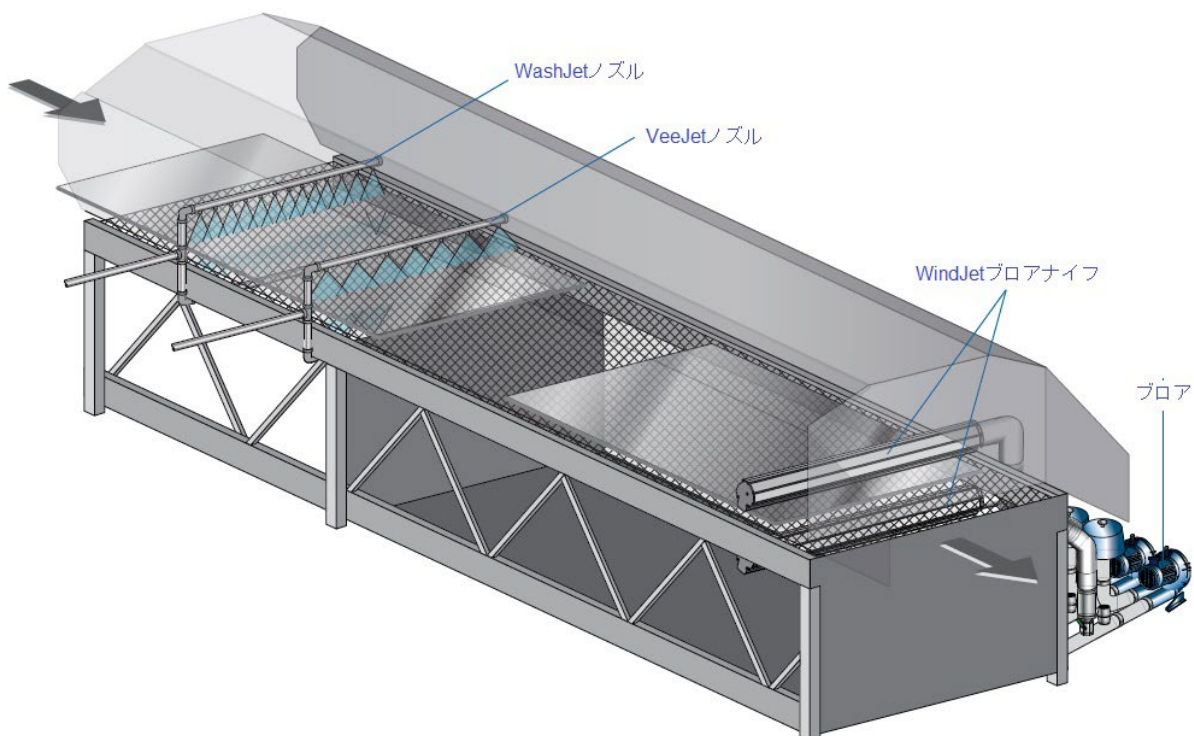


問題

装置メーカーHydrep社の液処理グループでは、顧客から、特注の潤滑・洗浄機械の設計を要求されていました。顧客はアルミ製プレートをレーザー切断した後、洗浄し乾燥する必要がありました。この後にプレートを溶接する必要があるため、表面に汚れが残らないようしっかりと乾かすことが重要です。以前は圧力洗浄機を使って手で鋼板を洗浄し、コンプレッサーエアガンで乾燥していましたが、この工程は大変時間と手間がかかっていました。手作業では乾燥や洗浄が不完全なこともあり、製品がさびることもありました。

解決策

洗浄用、リンス用、および乾燥用のノズルヘッドを解決策として提案しました。最初のヘッドには13個の高圧WashJet®ノズルが取り付けられており、17.2barで再生水を噴霧します。洗浄ヘッドの後は7個のVeeJet®ノズルを取り付けたヘッドを設置し、5.5MPaで板をリンスします。最後に、フロア駆動の36”（914mm）WindJet®フロアナイフをコンベアの下に設置し、アルミ板の両面を水切りします。



装置メーカーが洗浄・乾燥システムで製品品質を改善

効果

この洗浄・乾燥システムにより、Hydrep社は製品品質の向上と生産性向上を実現しました。顧客先での返品パーツは5%減少し、製品の再加工依頼率は20%減少しました。WashJet®、VeeJet®、およびWindJet®製品を使用することで、ランニングコストも削減。水の使用量が劇的にダウンし、コンプレッサーエアは不要になりました。新しいスプレー装置が設置されて以来、大幅に生産性が向上したため、洗浄及び乾燥作業を行っていた従業員は他の作業へ配置転換されることとなりました。

➔ 1か月あたり約35万円削減



SDGs (Sustainability Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030のアジェンダ」に記載された2030年までの国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成されており、国や企業に対し活動要請されています。当社は事業活動を通じてSDGsの達成に向け貢献します。



Spraying Systems Co., Japan
Experts in Spray Technology

スプレーイング システムス ジャパン 合同会社

www.spray.co.jp

本社：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 東京営業所：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 仙台営業所：宮城県仙台市太白区大野田5-19-9
 静岡営業所：静岡県富士市瓜島町130-2
 名古屋営業所：愛知県名古屋市中区若葉通1-32
 北陸営業所：石川県小松市木場町イ-36
 大阪営業所：大阪府東大阪市長田中1-3-8
 広島営業所：広島県広島市中区鞆町14-14(広島教販ビル6F)
 九州営業所：福岡県福岡市博多区吉塚8-1-14(PANリバーズビル)
 TeeJetグループ：東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)
 八日市場工場：千葉県匝瑳市みどり平2-4



Spray Nozzles



Spray Control



Spray Analysis



Spray Fabrication

〒141-0022	TEL 03 (3445) 6031	FAX 03 (3444) 5688
〒141-0022	TEL 03 (3449) 6061	FAX 03 (3444) 5679
〒982-0014	TEL 022 (746) 9830	FAX 022 (248) 4830
〒417-0057	TEL 0545 (51) 5671	FAX 0545 (51) 5270
〒462-0854	TEL 052 (910) 8281	FAX 052 (910) 8288
〒923-0311	TEL 0761 (43) 0310	FAX 0761 (43) 1980
〒577-0013	TEL 06 (6784) 2700	FAX 06 (6784) 8866
〒730-0016	TEL 082 (511) 6560	FAX 082 (228) 1070
〒812-0041	TEL 092 (627) 1715	FAX 092 (627) 1716
〒141-0022	TEL 03 (3449) 6061	FAX 03 (3444) 5679
〒289-2131	TEL 0479 (73) 3157	FAX 0479 (73) 6671

